

新緑の西六甲 須磨アルプス 柵尾山・横尾山 馬の背 walk 2022.5.3.

新たに開設された「山スタンプラリーコース 六甲山満喫①（須磨-高取山）」
の妙法寺・柵尾山・横尾山の山スタンプ 採取も兼ねたwalkです

このゴールデンウィークに合わせ、六甲全山縦走路の西端部 旗振り山から柵尾山・横尾山馬の背・高取山をつなぐスタンプラリーのハイキングコースが開設された。

すでに旗振り山・横尾山馬の背・高取山ほかでは山スタンプが採取できるですが、緑が一番きれいな時期 コロナ禍の中 踵骨折と白内障施術の回復程度のチェックもかねて、今回開設されたこのスタンプラリーコースの妙法寺・柵尾山の山スタンプ採取と久しぶりの横尾山馬の背歩きを楽しみに歩きました。

よく知っているコースですが、なんか気持ちもリフレッシュ 思いがけぬ心地よい風景にも出逢えて、うれしい2022年春 新緑歩きができました。

この春 毎日歩きの中から、近くの春の絶景里歩きをデジカメに収め、楽しんできましたが、その締めくく西神戸新緑の絶景探しもできて、うれしい山歩きができました。

足踵の骨折の回復も順調 また目の視野が広がったことも確認できて、うれしい新緑Walkになりました。



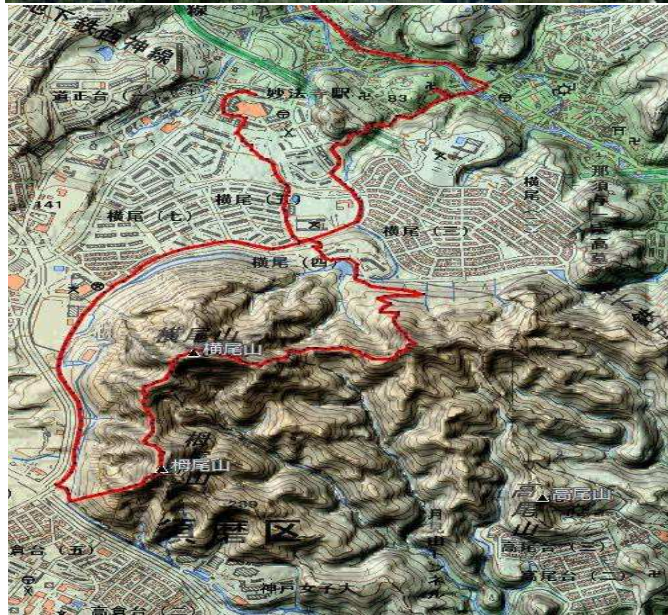
新緑 薫風5月 吹き来る南の風を胸一杯
気分も爽快 日々新らた
70余年 毎日の思いが生きる力 今を元気に

見上げる新緑の横尾山の山腹 野路菊の丘にはこいのぼりが翻っている



4月28日 新しい山スタンプラリーコース 六甲山満喫① (須磨-高取山) が開設

New 山スタンプ 妙法寺・柵尾山・横尾山が採取したくて、
須磨アルプス横尾山・馬の背を歩きました



新緑の西六甲 須磨アルプス 柵尾山・横尾山 馬の背 walk 2022.5.3.

新たに開設された「山スタンプラリーコース 六甲山満喫① (須磨-高取山)」
の妙法寺・柵尾山・横尾山の山スタンプ 採取も兼ねたwalkです

このゴールデンウィークに合わせ、六甲全山縦走路の西端部 旗振り山から柵尾山・横尾山馬の背・高取山をつなぐスタンプラリーのハイキングコースが開設された。

すでに旗振り山・横尾山馬の背・高取山ほかでは山スタンプが採取できるですが、緑が一番きれいな時期 コロナ禍の中 踵骨折と白内障手術の回復程度のチェックもかねて、今回開設されたこのスタンプラリーコースの妙法寺・柵尾山の山スタンプ採取と久しぶりの横尾山馬の背歩きを楽しみに歩きました。

よく知っているコースですが、なんか気持ちもリフレッシュ 思いがけぬ心地よい風景にも出逢えて、うれしい2022年春 新緑歩きができました。

この春 毎日歩きの中から、近くの春の絶景里歩きをデジカメに収め、楽しんできましたが、その締めくく西神戸新緑の絶景探しもできて、うれしい山歩きができました。

足踵の骨折の回復も順調 また目の視野が広がったことも確認できて、うれしい新緑Walkになりました。



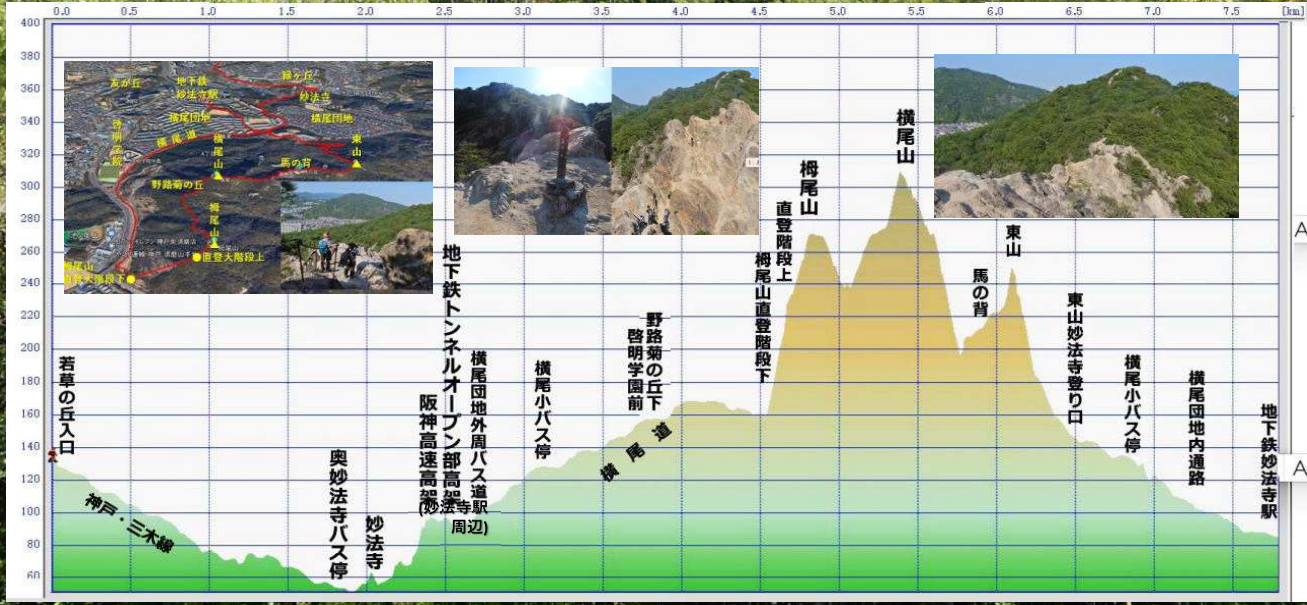
このコースのハイライト 風化した花崗岩の尾根筋
 須磨アルプス「横尾山 馬の背」
 アルピニストからこどもたちまで 慎重に登れば子供まで 楽しめる市民の山

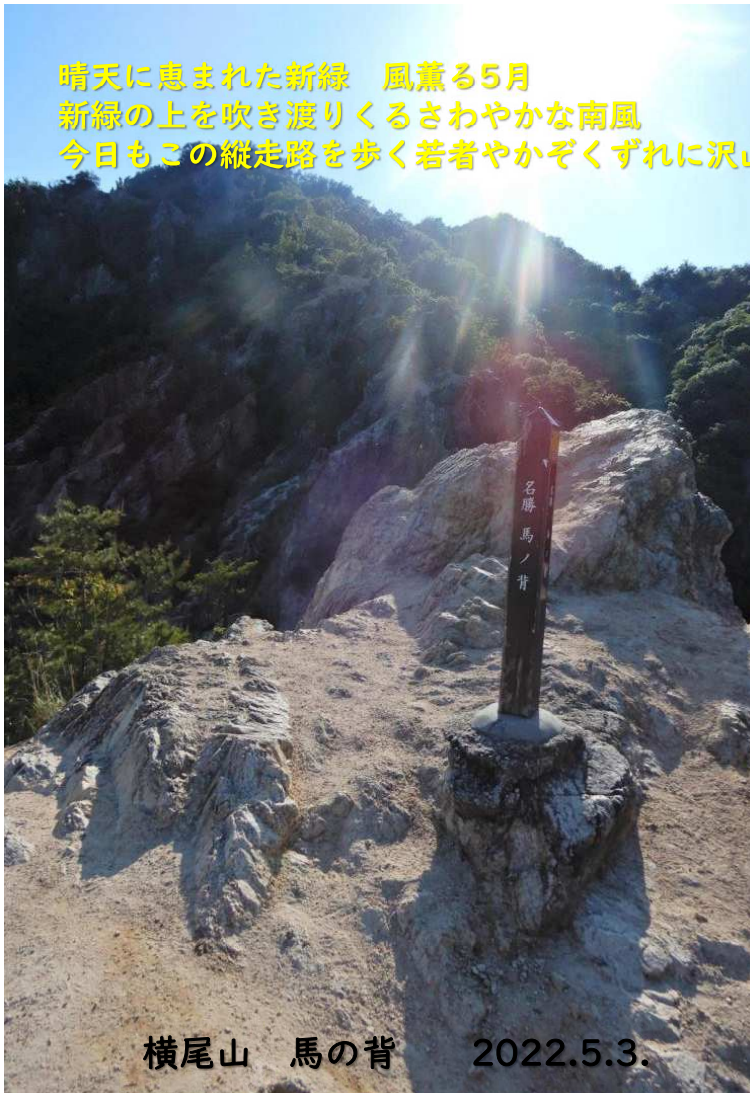


横尾山 馬の背 2022.5.3.



神戸総合運動公園よりながめる須磨アルプス横尾山の山並



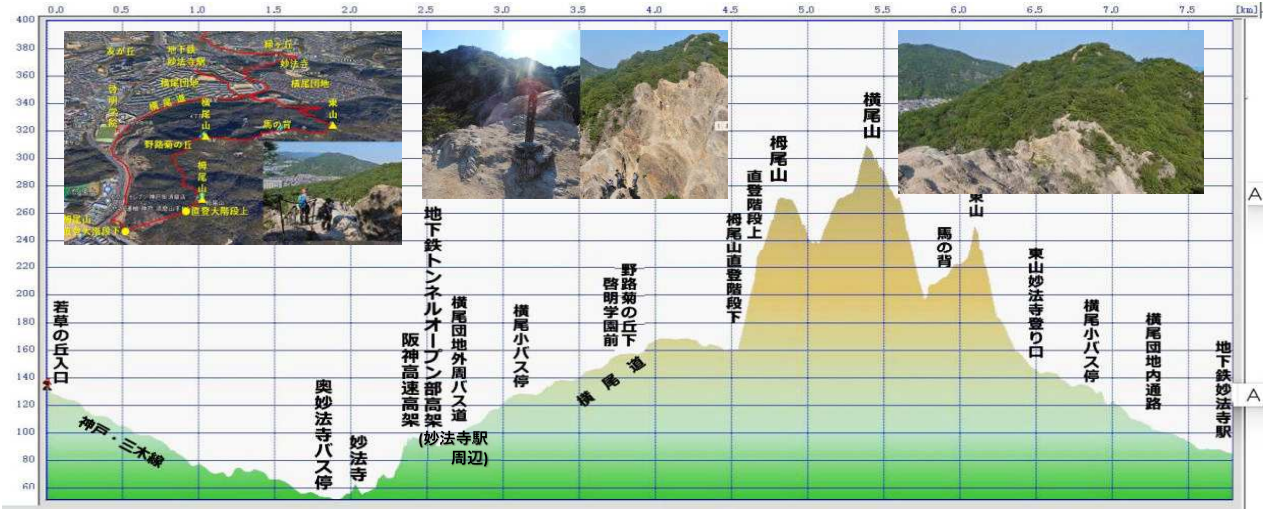


今日は半日 私の散歩道 新緑の須磨アルプス横尾山周回の山スタンプ採取巡り



新緑須磨アルプスヤマズタ walk MAP 2022.5.3.

新緑の須磨アルプス横尾山周回の山スタンプ採取巡り 2022.5.3. walking 行程MAP



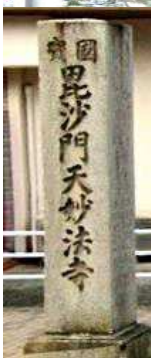


信号を西へ入って、妙法寺川の橋を渡り、奥に見える緑の丘が横尾山の北山麓の台地です。この台地へ登る手前に古刹「妙法寺」がある。古くからある妙法寺の郷の生活道路。また摂津/播州国境を越える道。源平一の谷の戦いの舞台の道でもあったのだろうか？ 人家の向こうに見える新緑の林が山スタンプが採取できる古刹「妙法寺」。

スタートは若草の丘から白川街道を下って歴史の寺古刹「妙法寺」へ 2022.5.3.

妙法寺川に沿って南の板宿へ下る県道22号神戸・三木線 「妙法寺」の石標が立つ妙法寺小学校前交差点。
 左手東へ緑ヶ丘へ入れば、高取山登り口 右手西へ山裾を少し入ると古刹「妙法寺」の前を通り、横尾山の北山裾に広がる横尾団地の丘へ上がり、西六甲東山から横尾山馬の背へ登る縦走路妙法寺登り口。六甲全山縦走路のサブ登山道。
 また団地の北辺に地下鉄妙法寺駅があり、周辺ハイキングのターミナルでもある。この六甲全山縦走路の西端部 旗振り山から梅尾山・横尾山馬の背・高取山をつなぐスタンプラリーのハイキングコースが開設された。すでに旗振り山・横尾山馬の背・高取山ほかでは山スタンプが採取できるですが、今回開設されたこのスタンプラリーコースの妙法寺・梅尾山の山スタンプ採取と久しぶりの横尾山馬の背歩きを楽しみに歩きました。

信号を西へ入って、妙法寺川の橋を渡り、奥に見える横尾山の北山麓 横尾団地が広がる台地へこの台地へ登る手前に古刹「妙法寺」がある。古くからある妙法寺集落の生活道路であり、また摂津/播州国境を越える道。源平一の谷戦いの舞台への道でもあったろう



妙法寺川に沿って南の板宿へ下る県道22号神戸・三木線「妙法寺」の石標が立つ妙法寺小学校前交差点 周辺



妙法寺（乾の方位・新鞍馬）

当寺は高野山真言宗で、天平十年（738）行基菩薩が開基したと謂われ、本尊の毘沙門天は平安時代の木像で重要文化財となっています。平清盛は福原遷都の際、平安京の鞍馬になぞらえて、ここを新鞍馬といって王城鎮護の霊場とし、寺領として一千石余りを寄進したと謂われています。その後、足利尊氏の軍が西国に敗退したとき、高師直らの兵火によって全焼しましたが、復興して現在に至っています。



久しぶりの妙法寺毘沙門天前 2022.5.3.
古い集落の中の小道とと思っていましたが、見違えるように美しい散歩道！

白川街道 妙法寺の里の妙法寺 (福原京の乾の方位・進鞍馬)

私の住む若草の丘から神戸三木線・白川街道を南へ少し下った妙法寺の郷の中心的存在

783年(天平10年)に僧行基によって開かれたお寺で、須磨区内では最古のお寺。本尊の木造十一面観音・毘沙門天立像は平安時代のもので、国の重要文化財。また、こちらに移り住んでから、何度か見たことがあるのですが毎年1月3日には伝統の新年承服の鬼踊り・鬼追式が行われることでもよく知られています。

「太郎」「クジリ」「一人旅」「じか」と呼ばれる鬼と「子鬼」が登場し、鬼が舞い踊る民俗芸能が今も残っています。

和鉄の道 2013 西神戸 摂播国境に残る「神や仏の化身の鬼」の追難式

1. 白川街道 「妙法寺」に古くから伝えられてきた新年招福の追難式
10匹の鬼が舞い踊る 2013.1.3.



2013年 正月3日 伝統の追難式
神戸 妙法寺 追難式



2013年1月3日 神戸 摂播国境 白川街道「妙法寺」に古くから伝えられてきた 10匹の鬼が舞い踊る新年招福の追難式

妙法寺 (乾の方位・新鞍馬)

当寺は高野山真言宗で、天平十年(738)行基菩薩が開基したと謂われ、本尊の毘沙門天は平安時代の木像で重要文化財となっています。平清盛は福原遷都の際、平安京の鞍馬になぞらえて、ここを新鞍馬といて王城鎮護の霊場とし、寺領として一千石余りを寄進したと謂われています。その後、足利尊氏の軍が西国に敗退したとき、高師直らの兵火によって全焼したが、復興して現在に至っています。



妙法寺ご本尊「毘沙門天立像」
重要文化財
毎年追難式の時に御開帳されると
知りましたが、はっきりと見た記憶はありません

■ 和鉄の道2013 <https://infokkna.com/ironroad/dock/iron/13iron01.pdf>



久しぶりの妙法寺 2022.5.3.
本堂前でスマホを取り出し、ヤマスタのアプリに接続して、妙法寺の山採取スタンプ採取
山スタンプの図案はご本尊 毘沙門様 でした。



妙法寺の門前からさらに西の横尾の丘へ枝谷を詰める 2022.5.3.
何の変哲もない小さな谷筋道 でも丘へ上がるところにはびっくりする光景が.....

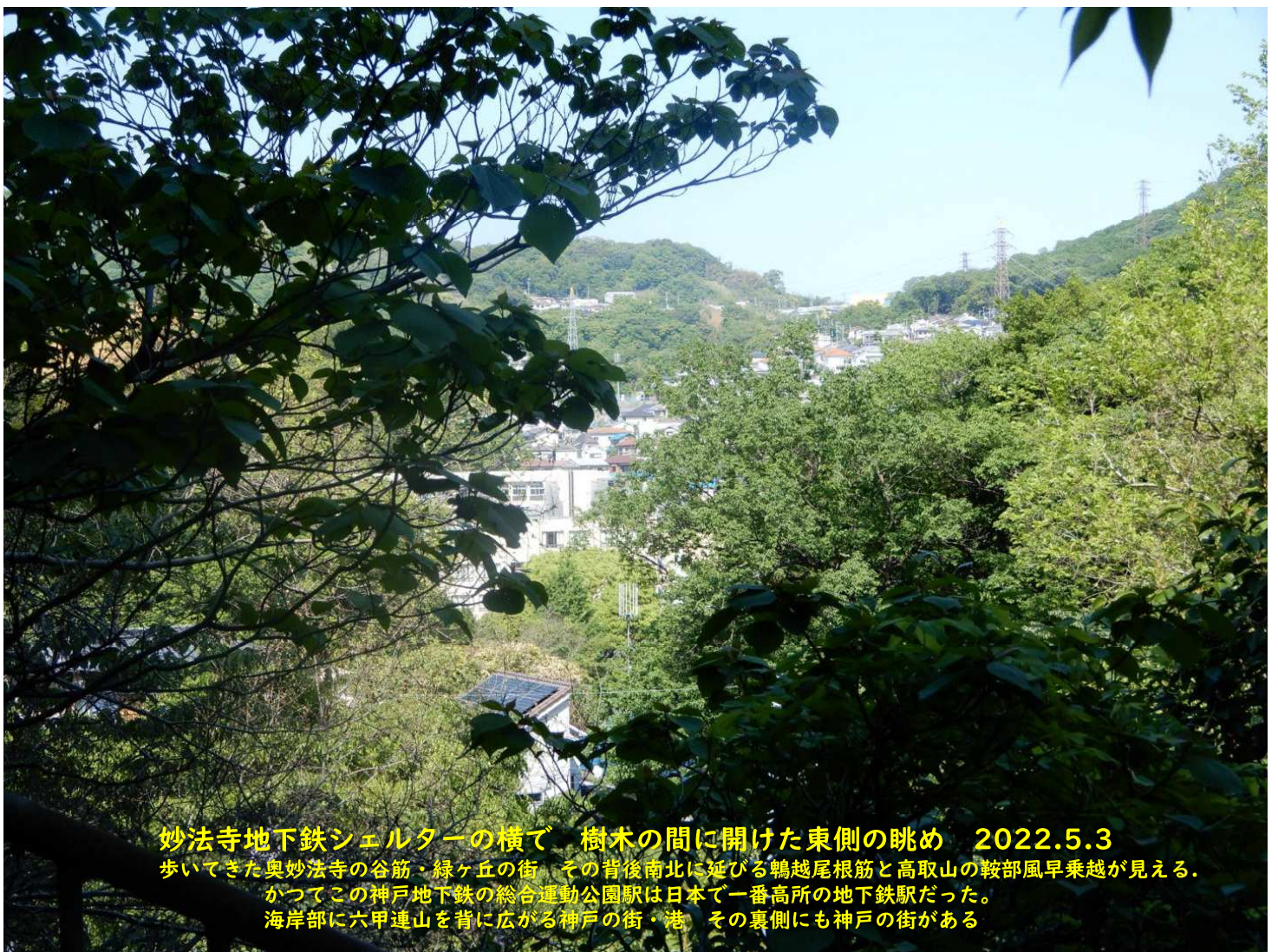


妙法寺の門前からさらに西の横尾の丘へ枝谷を詰める 2022.5.3.



突然現れたトンネルとトンネルの間の地下鉄のシェルター
視界の利かぬ林をジグザクに登って行く横尾の丘へ遊歩道 2022.5.3.
突然 前方林の中を横切るシェルターが目に入る。
初めての人はビックリするのですが、シェルターの中を轟音を響かせ地下鉄電車が渡ってゆく。
この枝谷を渡る地下鉄の高架シェルターです。
またこの向こう台地へ登る上方に もう2本並行して高速道路の高架橋
先の白川街道と並行する山中 この狭い場所を地下鉄・高速道路で神戸の街から西六甲裏への道が整備された。





妙法寺地下鉄シェルターの横で 樹木の間を開けた東側の眺め 2022.5.3

歩いてきた奥妙法寺の谷筋・緑ヶ丘の街。その後南北に延びる鶴越尾根筋と高取山の鞍部風早乗越が見える。
かつてこの神戸地下鉄の総合運動公園駅は日本で一番高所の地下鉄駅だった。
海岸部に六甲連山を背に広がる神戸の街・港。その裏側にも神戸の街がある



視界の利かぬ林の中 横尾の丘へ登る遊歩道を登ってゆく

スマホにヤマスタ地図を出して現在地を眺めると両側をトンネルで挟まれてこの谷を渡る地下鉄・高速道高架が並行して3本記されている。
西神戸に開かれたニュータウンの動脈がこの狭い妙法寺の谷合いを渡る。
西神戸開発の大動脈。海岸部ま神戸の街から西六甲・高取山・横尾山の山腹をトンネルで抜け、西六甲の山並みの裏側にニュータウンが形成された。
余談であるが、この時に山を削り出した土砂で、神戸の港の浮島・ポートアイランド・六甲アイランドが形成された。その公共交通のかなめが、この地下鉄と高速道路。西六甲開発の象徴の一つでもある。
なんせ崩れやすい花崗岩質の山並・急峻な谷を縫って作られた。
そんな山の象徴が西六甲高取山・横尾山でもある。
低山ですが本当に色々な顔を見せてくれる山でもある。



南東側 高速道路越しに眺める高取山



南の長田・板宿の街から北へ
高取山山腹をトンネルで登って妙法寺に

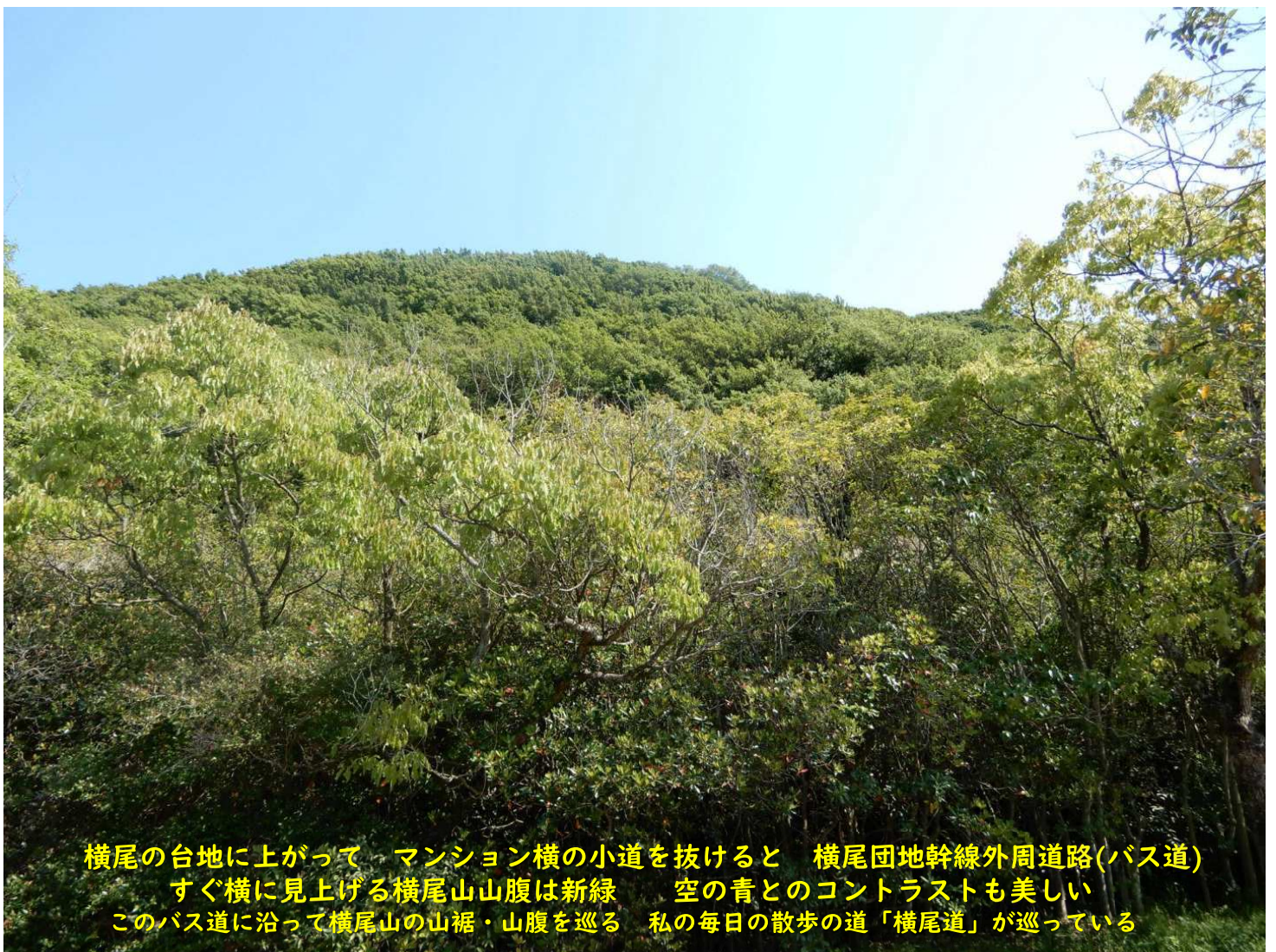


南の長田・板宿の街から北へ 高取山山腹トンネルで登ってきた高速道路北神戸線
左のPhoto 潜り抜けた高取山が右端に 右のphoto これから登る西六甲横尾山縦走路東山周辺



谷を渡る阪神高速北神戸線上下2本の高架をジグザクの階段散策路で通過して横尾の台地へ
2022.5.3 視界の開けた真々青な横尾の空が心地よい





横尾の台地に上がって、マンション横の小道を抜けると 横尾団地幹線外周道路(バス道)
すぐ横に見上げる横尾山山腹は新緑 空の青とのコントラストも美しい
このバス道に沿って横尾山の山裾・山腹を巡る 私の毎日の散歩の道「横尾道」が巡っている



新緑が美しい横尾山の山裾 バス道 横尾団地幹線外周道路に出て
横尾道を西へ高倉台 梅ノ尾さん直登大階段へ 2022.5.3.

ここからは通常 横尾山(須磨アルプス)の縦走路東山に登って西へ馬の背・横尾山・梅尾山へ縦走するのがコースなのですが、
今日は私の散歩道 横尾山を眺めながら高倉台まで
横尾道を歩いて西から梅尾山直登階段から東へ
梅尾山直登大階段を上りたくて
梅尾山・横尾山の周回する。

六甲全山縦走路
六甲全山縦走路



横尾の台地に上がって マンション横の小道を抜けると 横尾団地幹線外周道路(バス道)が横尾山のすぐ横を巡っている



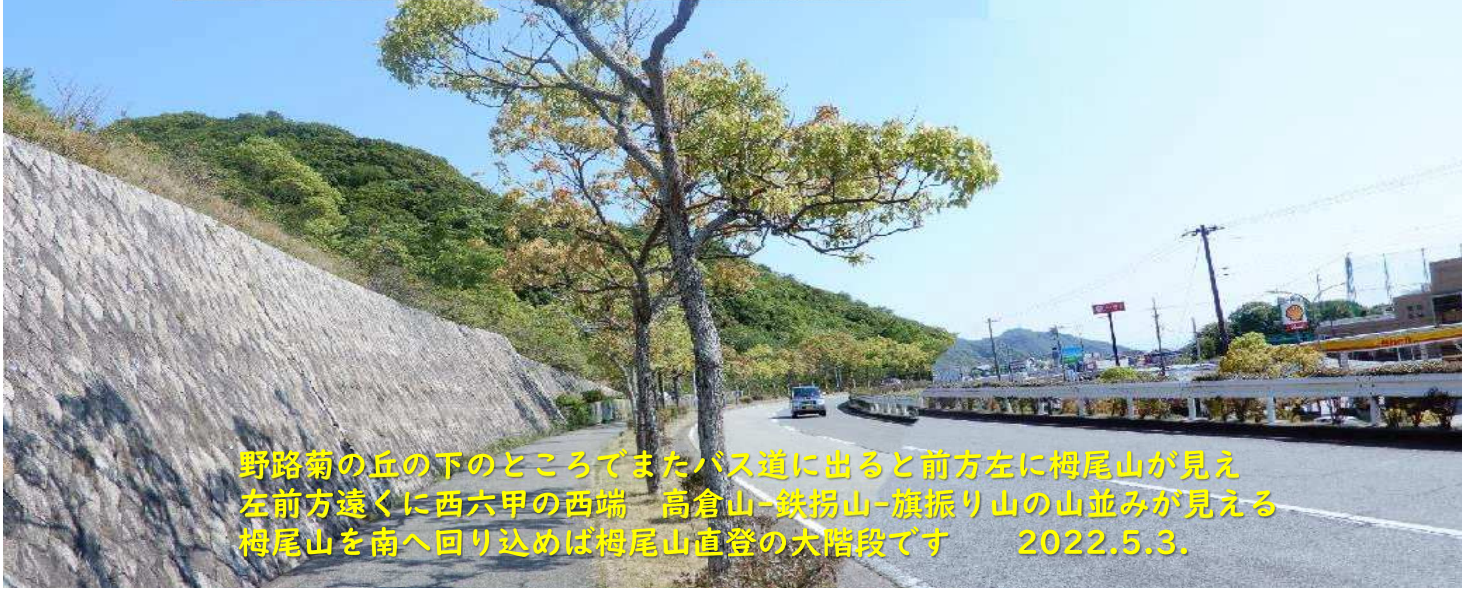
このバス道に沿って 横尾山の山裾・山腹を巡る散策路が数本 横尾道が巡っている



新緑が美しい横尾山の山裾 バス道 横尾団地幹線外周道路に出て
振り返ると東の正面に高取山 すぐ横に新緑の横尾山
新緑に包まれた横尾道を西に



この横尾幹線の道は高架で山並みの下 高倉台の住宅地へ
並行して下を走る県道65号高倉白川線はT字路を南へ折れて 阪神高速須磨料金所・離宮道を下って
須磨の市街地へ この角左側に梅尾山山腹をまっすぐ山頂へ登る直登大階段がある
下の写真に見える梅ノ尾山の山体の縁をまっすぐ梅ノ尾山へ登る



野路菊の丘の下のところでもたまたバス道に出ると前方左に梅尾山が見え
左前方遠くに西六甲の西端 高倉山-鉄拐山-旗振り山の山並みが見える
梅尾山を南へ回り込めば梅尾山直登の大階段です 2022.5.3.



見上げる新緑の横尾山の山腹 野路菊の丘では
5月の風にこいのぼりが翻っている 2022.5.3.

六甲全山縦走路に入って 梅尾山の直登大階段を上って
素晴らしい神戸大阪湾沿岸の展望台梅尾山頂へ



西六甲全山縦走路から妙法寺駅へ
梅尾山の階段 西六甲全山縦走路 須磨アルプス登り口
西側旗振り山・おらが山を下って高倉台の住宅口を抜けてきた西六甲全山縦走路がこの風道65号線を渡ったところがきつい梅尾山への一階段登り口。山腹に約400段のコンクリート階段が梅尾山の稜線へ一直線。振り返ると須磨の市街地・海・須磨岩岸に落ちる六甲の山並みが一望できる。

2017.4.19. 風来坊 久しぶりに梅尾山階段を登って 梅尾山・横尾山から馬の背へのPhoto



Google Earthで眺めた梅尾山大階段 横尾幹線高倉台への高架橋より



横尾道からの大階段入口 まっすぐ頂上へ 2022.5.3.
毎回一機に登ろうと挑戦するのですが、いつも挫折 今日も・・・

正しくはここから
342段というが?



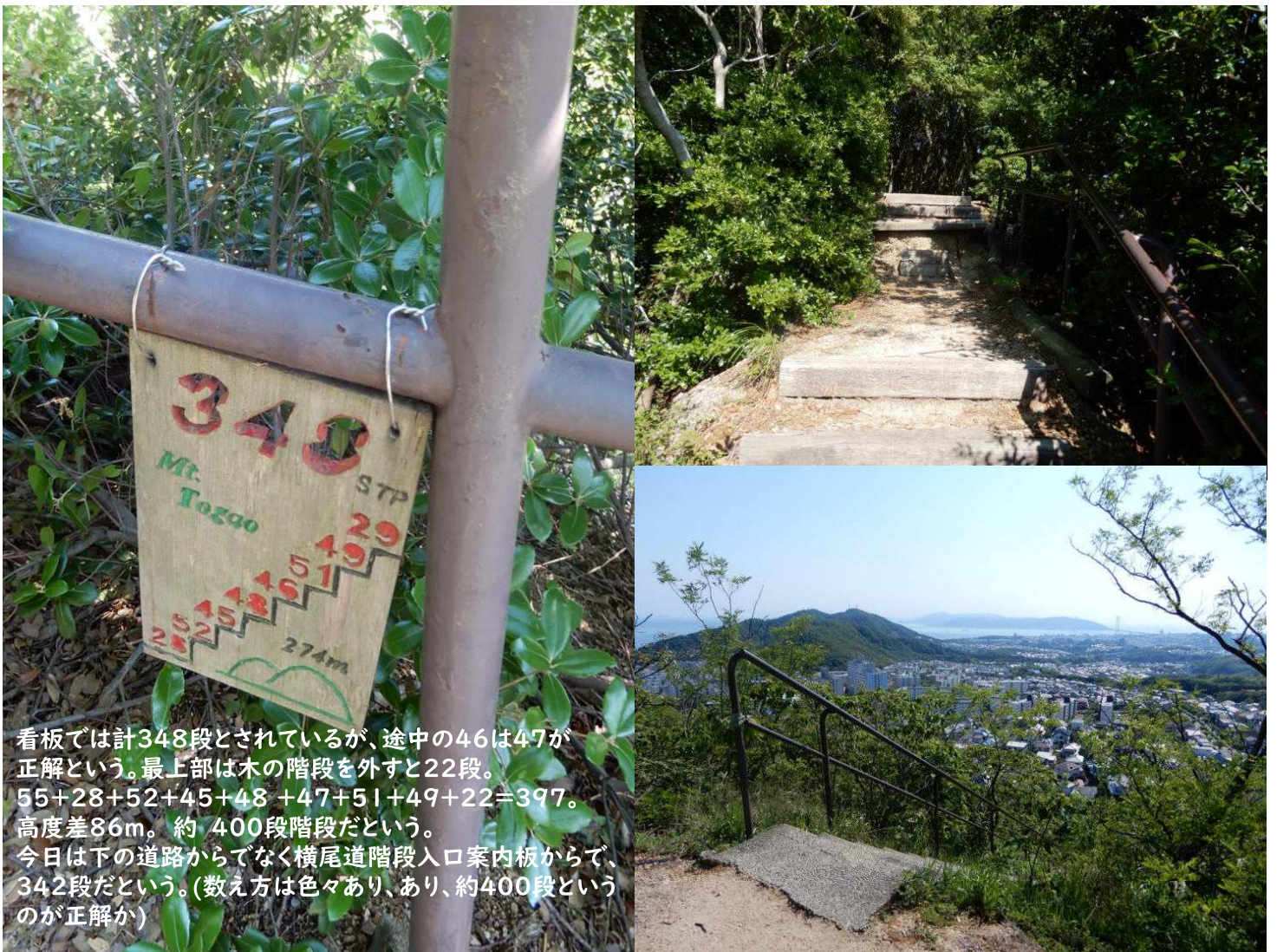
横尾道から山腹をトラバースした大階段入口
母ノ尾山直登大階段入口 大階段には3つの入口があるのでその段数の数え方はいろいろ。
一番下の道からの入口・全山縦走路高倉台から下の道を歩道橋で渡って直登階段入る全山縦走路からの入口。



梅尾山直登大階段からの西六甲西端の山並・明石海峡・淡路島・播磨平野が一望 2022.5.3.
階段をのぼり、高度が増すにつれ、変化してゆくのも楽しい



梅尾山直登大階段からは、眼下に広がる高倉台の住宅街
そして、西六甲の西端の山並・明石海峡・淡路島が一望 2022.5.3.



看板では計348段とされているが、途中の46は47が正解という。最上部は木の階段を外すと22段。
 $55+28+52+45+48+47+51+49+22=397$ 。
高度差86m。約400段階だという。
今日は下の道路からでなく横尾道階段入口案内板からで、342段だという。(数え方は色々あり、あり、約400段というのが正解か)



大階段の最上部 2022.5.3.
今日も2回程 景色を眺めての途中休憩して登り切りました
ここから奥にさらに数段 木の階段が樹木に包まれた頂上部へ



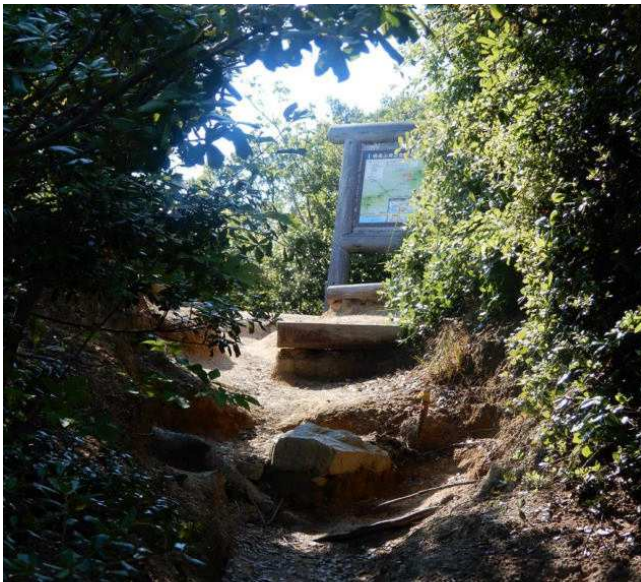
大階段を登りきるとさらに樹木に覆われた中
新緑の明るい登山道 柵尾山 山頂直下で2022.5.3.



大階段を登りきるとさらに樹木に覆われた中、新緑の明るい登山道
花崗岩むき出しの急な山道が頂上へ続く、2022.5.3.



大阪湾から明石海峡・播磨灘へ 西神戸の海の大展望 梅尾山頂上 2022.5.3.
早速スマホ 交信してヤマスタンプ採取 スタンプはこの頂上景色そのまま



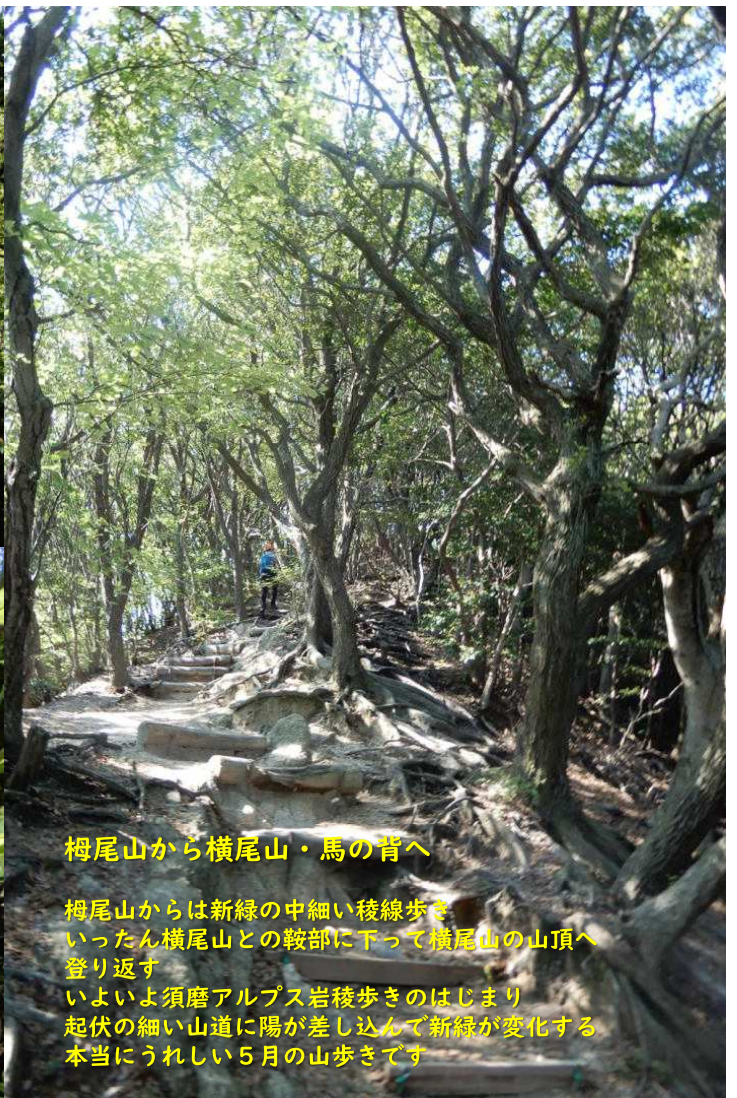
新緑の明るい登山道の奥がぽっかり空いて すぐそこが 頂上
2022.5.3.



西神戸 須磨浦 海の大展望 梅尾山頂上より 2022.5.3.
大阪湾沿岸 正面に葛城・金剛山の山並み 右端に関西空港がかすんで見えている



西神戸の海の大展望 梅尾山頂上 2022.5.3.



梅尾山から横尾山・馬の背へ

梅尾山からは新緑の中細い稜線歩き
いったん横尾山との鞍部に下って横尾山の山頂へ
登り返す
いよいよ須磨アルプス岩稜歩きのはじまり
起伏の細い山道に陽が差し込んで新緑が変化する
本当にうれしい5月の山歩きです



梅尾山から横尾山・馬の背へ

梅尾山からは新緑の稜線歩き いったん横尾山との鞍部に下って横尾山の山頂へ登り返す
いよいよ須磨アルプス岩稜歩きのはじまり





横尾山山頂 2022.5.3.
新緑の稜線歩き 前方の空が少し開いて登りきった所の平坦地に三角点が見え、横尾山山頂到着
樹木に包まれて展望は開けませんが、周辺の樹木の間から四方が見晴らせました。久しぶりの横尾山山頂です
縦走路はここで右に曲がって馬の背へ



横尾山から横尾山への稜線で 北から西に広がる白川台・名谷方面のニュータウンが遠望 2022.5.3.



横尾山山頂周辺で 2022.5.3.



南東側 西六甲の西端の山並の向こうに明石海峡・淡路島が見える

北側 横尾団地から緑ヶ丘・鶴越・ひよどり台の団地が連なっている

南東側 須磨・長田の街の向こうに大阪湾

北東側 横尾団地から奥へ高取山・菊水山・摩耶山見えている

「神戸槍」といわれた横尾山 山頂周辺からは 四方を眺めることができました 2022.5.3.



横尾山山頂ヤマスタンプ取得 2022.5.3.
新しいスタンプラリーが開設され、横尾山のスタンプのデザインが「馬の背から岩稜の山」へ

横尾山山頂殻眺める北側のパノラマ展望 妙法寺 緑ヶ丘の街の後に延びる鶴越の尾根
 西端真ん中に若草の丘の小学校が見え 丘の後ろに長く風早乗越に至る鶴越の尾根が見え、
 その前には 車集落の田園地 緑ヶ丘の住宅地が重なって東へ延びている
 毎日 若草の丘から眺める横尾山 横尾山からはこんなパノラマを遠望をしているのだ。
 遠くバックにかすむ丹生山塊のシルエットも美しい



横尾山からの大展望 眼下には西から東へ 横尾団地・妙法寺駅 緑ヶ丘の住宅地 右端に高取山。
 高取山の後 風早乗越を挟んで左に鶴越の尾根が伸び、さらにその奥に西六甲連山菊水山・摩耶山がどっしり。
 鶴越の台地の上にはひよどり台の住宅地からしあわせの村 その背後 北西側には遠く雄岡山か？
 また中央左端には若草の丘 うれしい大展望です



中央 我が街 若草の丘 背後に しあわせの村が見える



眼下に広がる横尾団地から奥に広がる妙法寺・緑ヶ丘の住宅地
 その右側には 横尾山から東北へ続く高取山から 摩耶山へ続く西六甲縦走路の山々が奥へ続いている。



横尾山頂から岩稜瘦せ尾根がつづく馬の背へ

横尾山頂から岩稜瘦せ尾根がつづく馬の背を経て妙法寺駅へ下る。
 久しぶりの馬の背 足踵骨折後 初めての馬の背
 足の調子を回る絶好の場です

横尾山からは剥き出しの岩稜の大下り。鎖場と岩稜にかけられた急な鉄階段で横尾山の稜線下り、さらに西へつ続く馬の背の瘦せ尾根を東山へ遮るものがない両側が谷へ切れ落ち幅1m足らずの尾根筋を東山向いて渡ってゆく。この横尾山が須磨アルプス・「神戸槍」と呼ばれる所以であろう。

コロナ禍蔓延防止措置が解けたゴールデンウィーク
 若者や家族ずれ 数多くの方が馬の背を歩いている。
 気は抜けないが、快晴の心地よい日差しの中 ゆっくり行けば心配はない。
 この馬の背を駆け抜けるモサもいるが 雨や強風の際はやめた方が良い。





横尾山山頂から馬の背へ 岩稜鎖場・鉄階段等 約100mの大下りの始まりです



横尾山山頂から馬の背へ 岩稜鎖場・鉄階段等の大下りの始まりです



横尾山山頂から馬の背へ 岩稜鎖場・鉄階段等 約100mの大下り
稜線南側崖縁を東へ下る



横尾山山頂から狭い稜線を馬の背へ 岩稜鎖場・鉄階段等 約100mの大下り



馬の背へ 岩稜鎖場・鉄階段等 約100mの大下り 2022.5.3.
崖の先端に立つと東山へ至る馬の背の稜線全体が見渡せ、西側の横尾山側から東山側へ渡る鞍部が深く切れ落ちているのが見える。また、底から東山側の馬の背を歩く人影が見え、馬の背の稜線を渡ってゆく道筋がよくわかる。

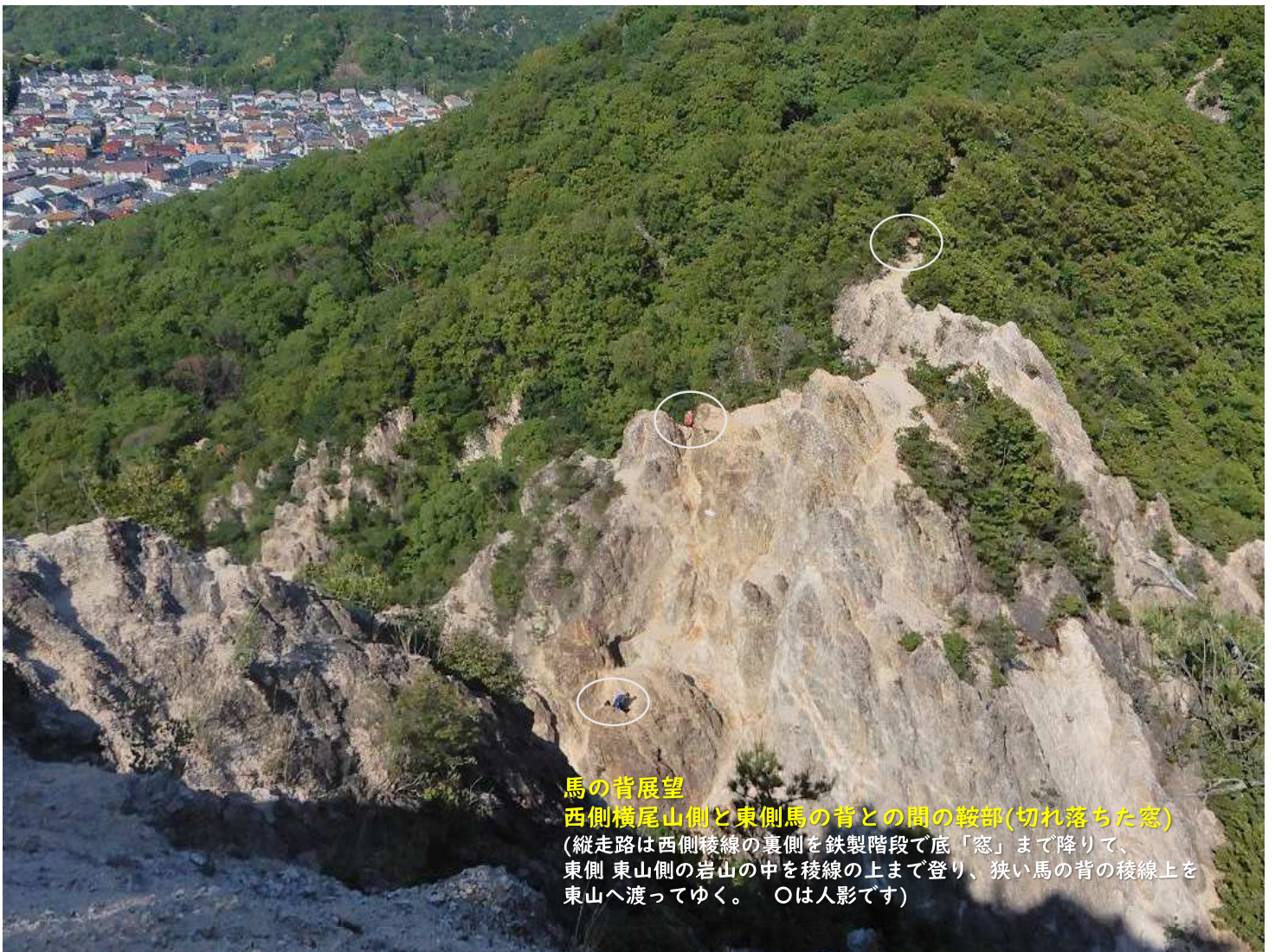
(縦走路はここから西側稜線の裏側を鉄製階段で底まで降りて、東山側の岩山の中を稜線の上まで登り、狭い馬の背の稜線上を歩く。)



馬の背へ 岩稜鎖場・鉄階段等 約100mの大下り 2022.5.3.
南側から北へ崖を回り込むと崖の先端に出て視界が開けた。
東山に至る馬の背の道筋全体が見晴らせた。崖の縁に立つと馬の背全体が見晴らせ、また道はこの崖の北側へ下ってゆく。



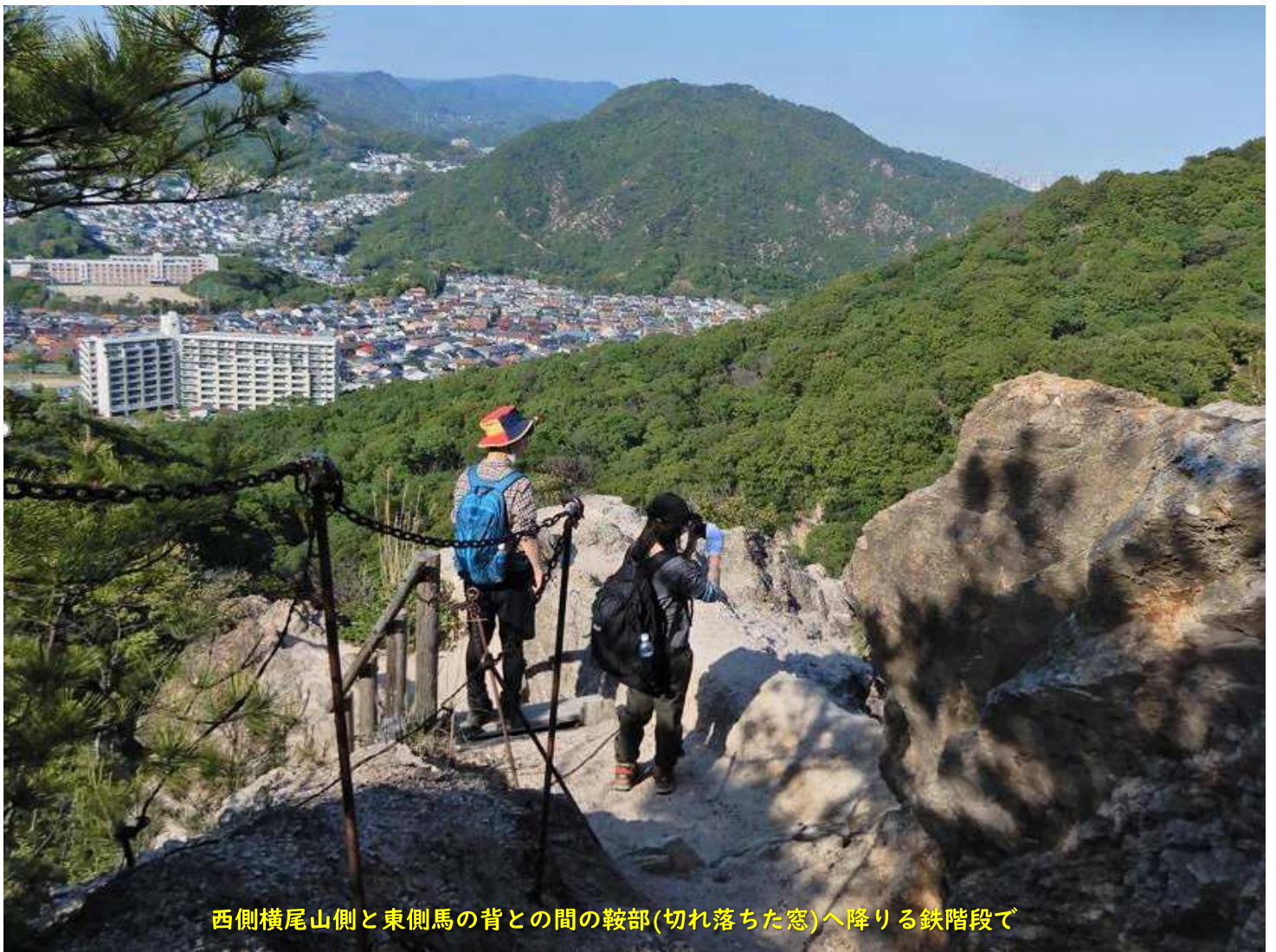
馬の背展望
西側横尾山側と東側馬の背との間の鞍部(切れ落ちた窓)周辺より



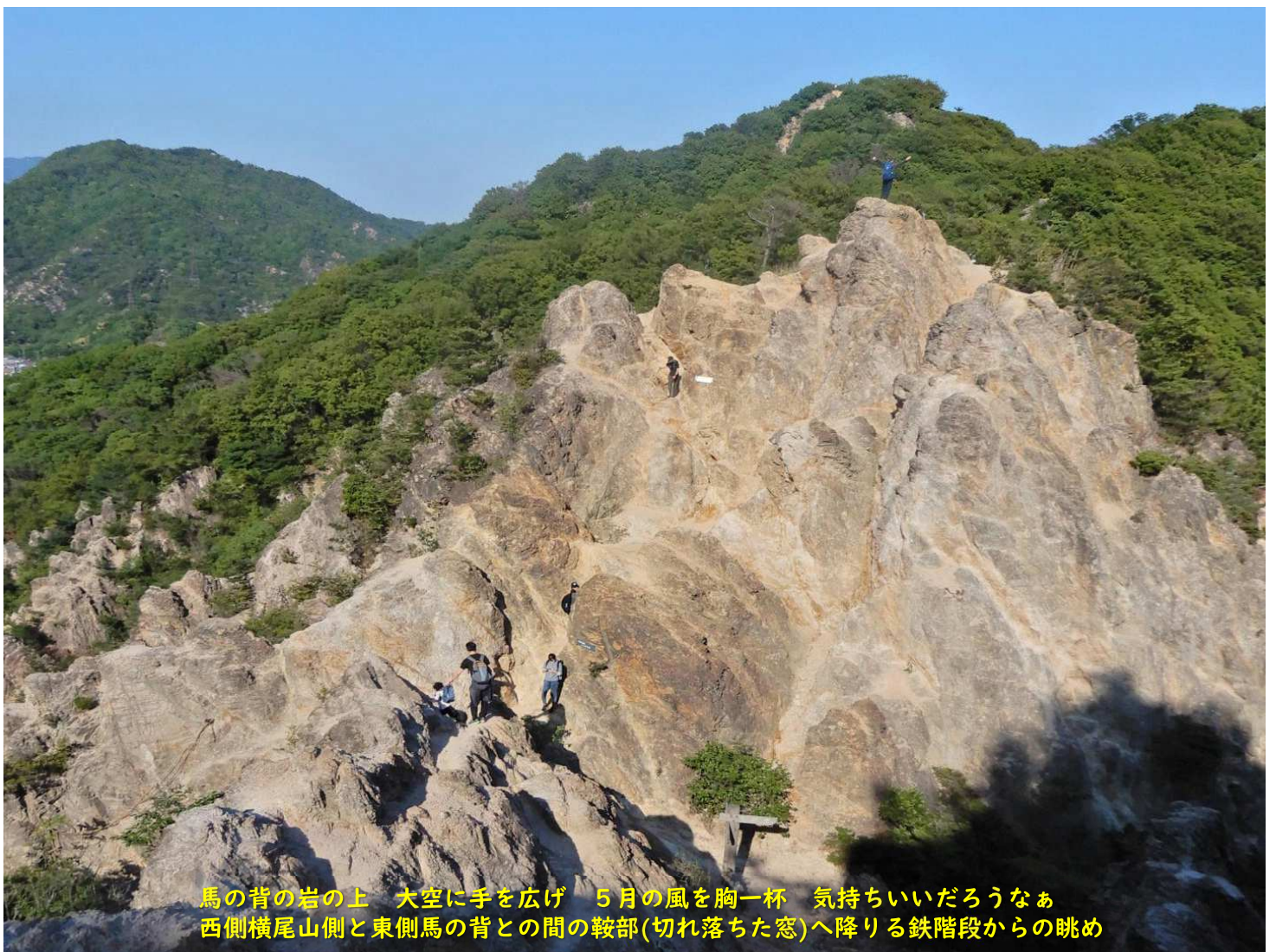
馬の背展望
西側横尾山側と東側馬の背との間の鞍部(切れ落ちた窓)
(縦走路は西側稜線の裏側を鉄製階段で底「窓」まで降りて、
東側 東山側の岩山の中を稜線の上まで登り、狭い馬の背の稜線上を
東山へ渡ってゆく。 ○は人影です)



西側横尾山側と東側馬の背との間の鞍部(切れ落ちた窓)へ降りる鉄階段で



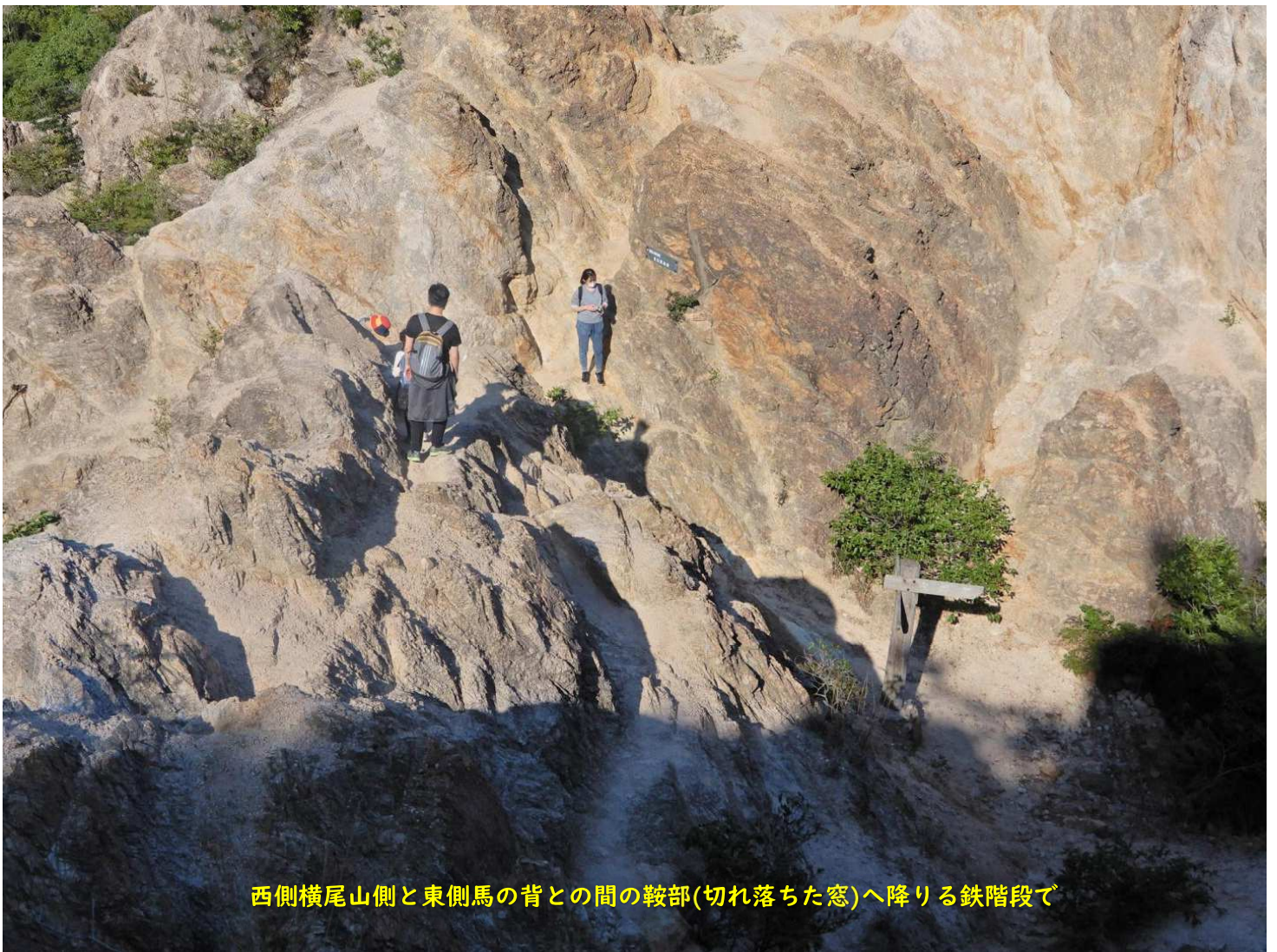
西側横尾山側と東側馬の背との間の鞍部(切れ落ちた窓)へ降りる鉄階段で



馬の背の岩の上 大空に手を広げ 5月の風を胸一杯 気持ちいいだろうなあ
西側横尾山側と東側馬の背との間の鞍部(切れ落ちた窓)へ降りる鉄階段からの眺め



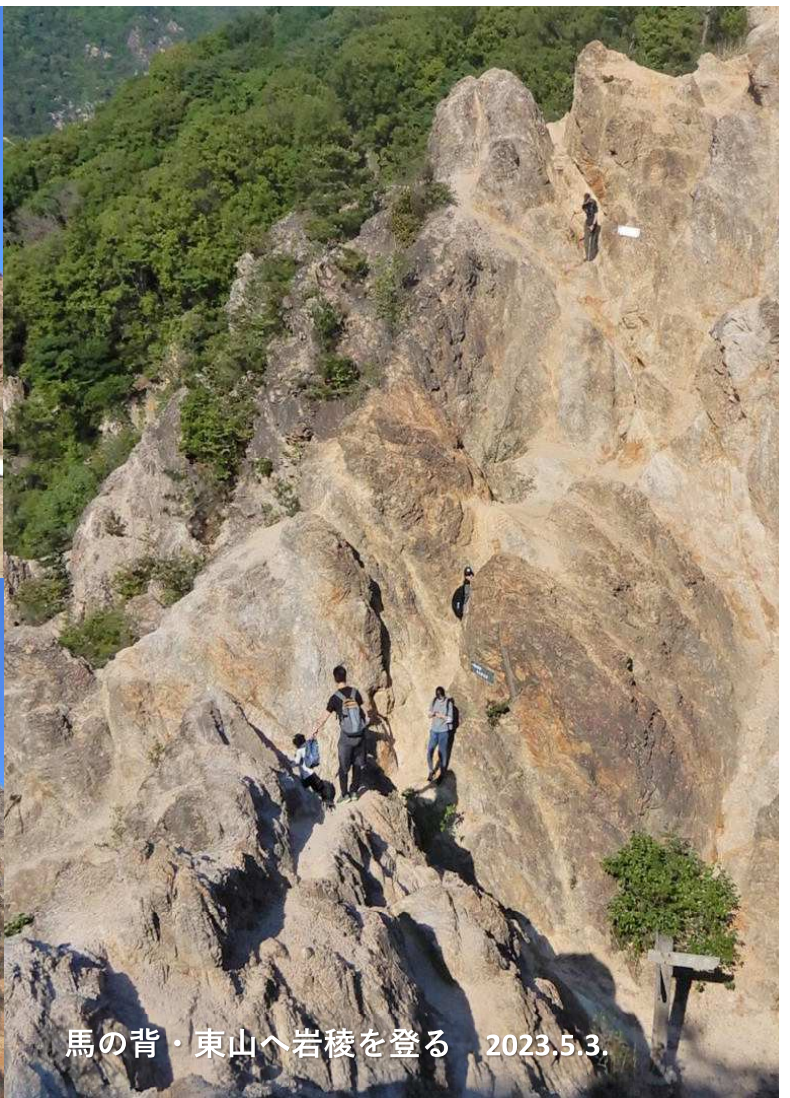
西側横尾山側と東側馬の背との間の鞍部(切れ落ちた窓)へ降りる鉄階段



西側横尾山側と東側馬の背との間の鞍部(切れ落ちた窓)へ降りる鉄階段で



妙法寺側の谷筋 2022.5.3. 鉄階段より
かつてはこの谷を遡って 鞍部に出て、海岸側水野町へでる道がありました。
今は地図からも消えています、もう10数年前には何度かこの谷を遡って鞍部から馬の背や
横尾山へ行ったことがあります、風化の激しい花崗岩地帯 もう廃道になったのだろう



馬の背・東山へ岩稜を登る 2023.5.3.



西側横尾山側と東側馬の背との間の鞍部(切れ落ちた窓)の全山縦走路案内標識
左:高取山 右: 横尾山・梅尾山展望台 奥:須磨水野町 手前:谷を下って妙法寺の
郷へ下る道もあった峠、でも妙法寺への谷道は 崩落廃道になったようだ



横尾山馬の背より 横尾さん側の眺望 2022.5.3.



横尾山馬の背より 横尾さん側大下り 鉄階段を眺める 2022.5.3.



横尾山馬の背より 横尾山側の眺望 2022.5.3.



横尾山馬の背より 横尾山側の眺望 2022.5.3.



横尾山馬の背 一番狭い痩せ尾根 2022.5.3. 左:須磨海岸側 右:妙法寺横尾側



横尾山馬の背より東山の眺望 2022.5.3.



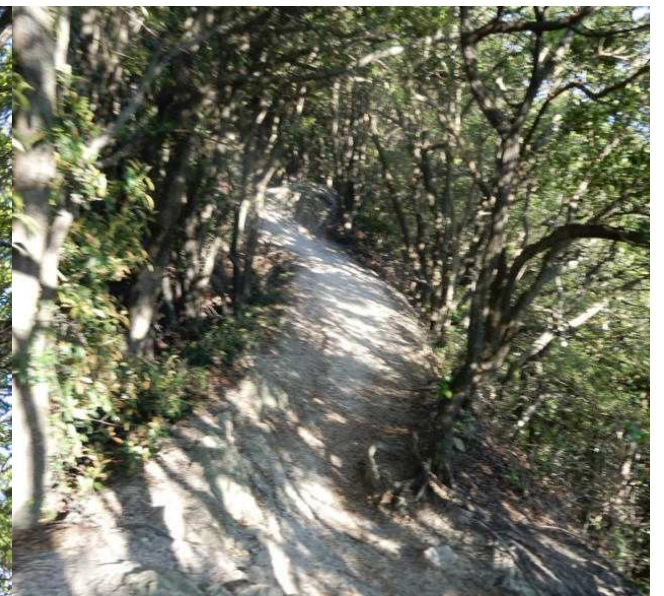
横尾山馬の背 一番狭い痩せ尾根を越えて ほっと一息 2022.5.3.



横尾山馬の背 一番狭い痩せ尾根 2022.5.3. 左:須磨海岸側 右:妙法寺横尾側



横尾山 馬の背を振り返る 東山より 2022.5.3.



横尾山馬の背 一番狭い痩せ尾根を越える緑の中 東山へ向かう 2022.5.3.



東山から眺める西六甲西端の山並 手前から馬の背・横尾山・梅尾山 遠く鉢伏・旗振り山



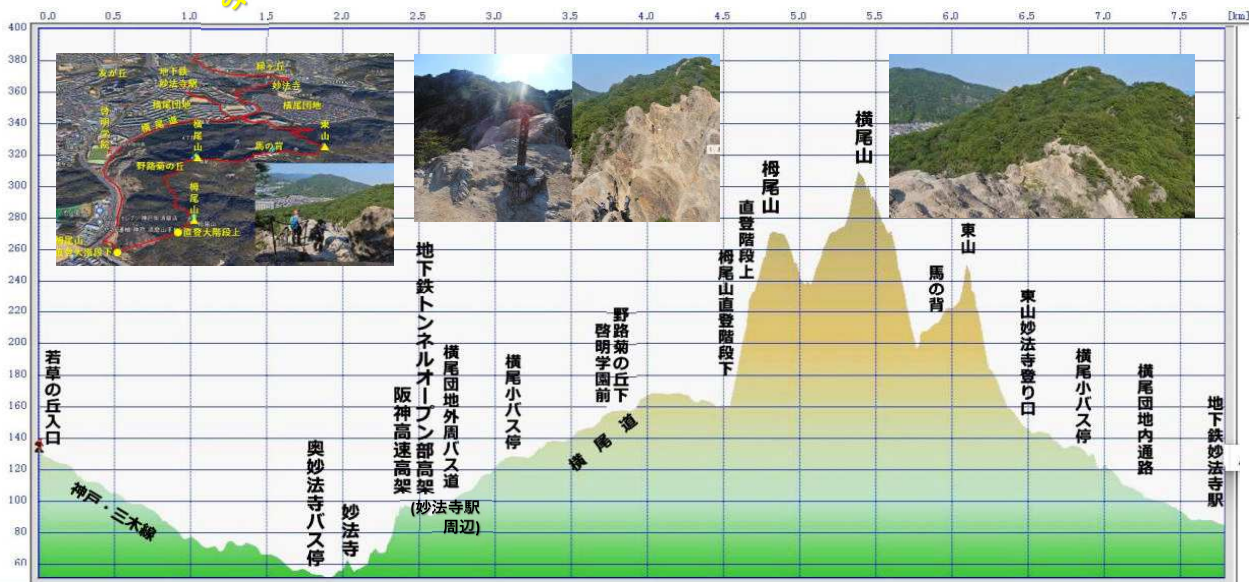
横尾山 東山から妙法寺の縦走路で 2022.5.3.



久しぶりの妙法寺 2022.5.3.
 本堂前でスマホを取り出し、ヤマスタのアプリに接続して、妙法寺の山採取スタンプ採取
 山スタンプの図案はご本尊 毘沙門様 でした。



神戸総合運動公園よりながめる須磨アルプス横尾山の山並み

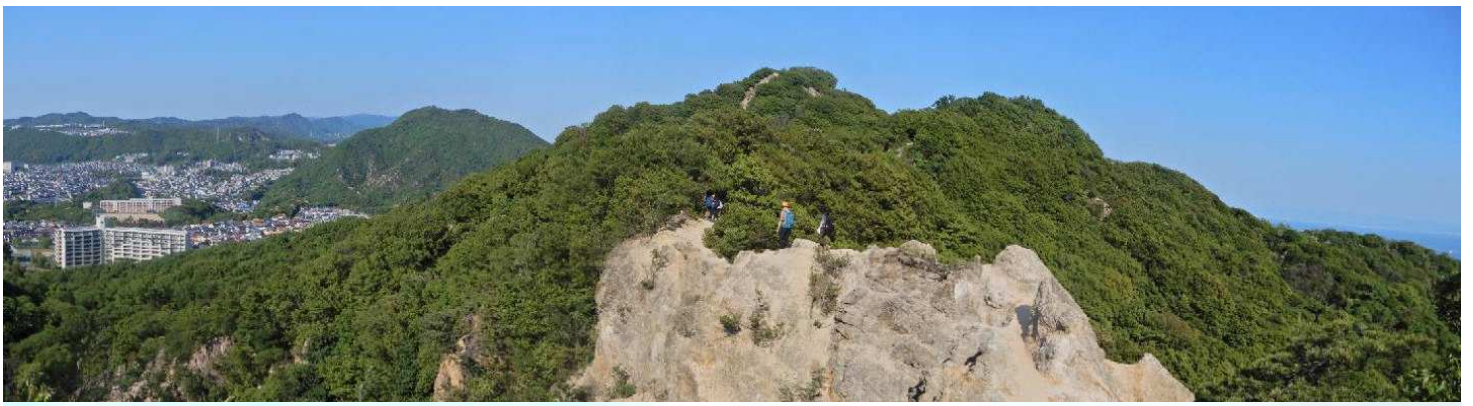




横尾山山頂ヤマスタンプ取得 2022.5.3.
 新しいスタンプラリーが開設され、横尾山のスタンプの
 デザインが「馬の背から岩稜の山」へ



大阪湾から明石海峡・播磨灘へ 西神戸の海の大展望 横尾山山頂上 2022.5.3.
 早速スマホ 交信してヤマスタンプ採取 スタンプはこの頂上景色そのまま



東山 (馬の背)

横尾山

梅尾山



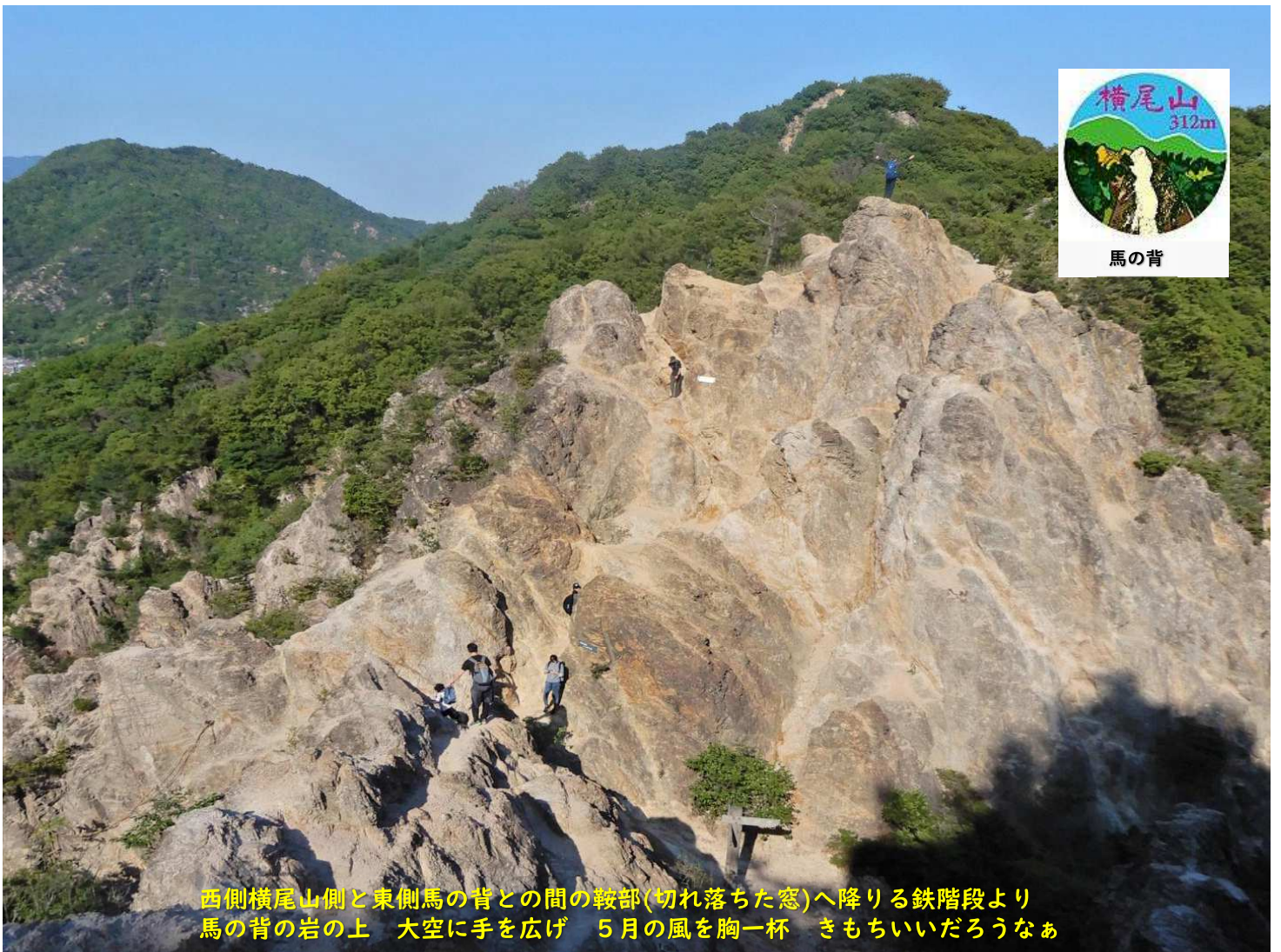
神戸総合運動公園よりながめる須磨アルプス横尾山の山並

ヤマスタ
YAMASTA[®]
六甲山麓駅心(須磨-高取山)
<チェックイン対象の場所/5箇所>
・旗尾山・梅尾山・横尾山
・妙法寺・高取山

妙法寺
2022.05.03
14:10-31

梅尾山
2022.05.03
15:16-32

横尾山
2022.05.03
15:43-52



横尾山
312m
馬の背

西側横尾山側と東側馬の背との間の鞍部(切れ落ちた窓)へ降りる鉄階段より
馬の背の岩の上 大空に手を広げ 5月の風を胸一杯 きもちいいだろうなあ

新緑の西六甲 須磨アルプス 梅尾山・横尾山 馬の背 walk 2022.5.3.

新たに設された「山スタンプラリーコース 六甲山満喫①(須磨-高取山)」
妙法寺・梅尾山・横尾山の山スタンプ採取も兼ねたwalkで

このゴールデンウィークに合わせ、六甲全山縦走路の西端部 旗振り山から梅尾山・横尾山馬の背・高取山をつなぐスタンプラリーのハイキングコースが開設された。

すでに旗振り山・横尾山馬の背・高取山ほかでは山スタンプが採取できるですが、緑が一番きれいな時期 コロナ禍の中 踵骨折と白内障施術の回復程度のチェックもかねて、今回開設されたこのスタンプラリーコースの妙法寺・梅尾山の山スタンプ採取と久しぶりの横尾山馬の背歩きを楽しみに歩きました。

よく知っているコースですが、なんか気持ちもリフレッシュ 思いがけぬ心地よい風景にも出逢えて、うれしい2022年春 新緑歩きができました。

この春 毎日歩きの中から、近くの春の絶景里歩きをデジカメに収め、楽しんできましたが、その締めくく西神戸新緑の絶景探しもできて、うれしい山歩きができました。

足踵の骨折の回復も順調 また目の視野が広がったことも確認できて、うれしい新緑Walkになりました。

もう足もOK この夏は遠出もしたいなあ・・・と。
もう このままコロナが収束することにも期待一杯
老いを元気に!!

2022.5.3. 横尾道を歩きながら Mutsu Nakanishi



【参考】

【風来坊2017】2017年春 ミツバツツジが彩る 西六甲縦走路 2017.4.19.

ミツバツツジが岩尾根を彩る須磨アルプス 馬の背
久しぶりに梅尾山階段を登って 梅尾山・横尾山から馬の背から東山へ

<https://infokkna.com/ironroad/2017htm/walk14/1705sumaalpus00.htm>

【和鉄の道2013】摂播国境に残る「神や仏の化身の鬼」の追難式

白川街道「妙法寺」に古くから伝えられてきた新年招福

<https://infokkna.com/ironroad/dock/iron/13iron01.pdf>

和鉄の道 Monthly Page 令和4年4月から新緑の5月へ

<https://infokkna2.com/ironroad2/2022htm/R0404.htm>






うれしい5月 一週間ほどで見違えるよう 門先で
アクリステンマの花がこんなに沢山満開に

新緑 薫風5月 吹き来る南の風を胸一杯
気分も爽快 日々新らた
70余年 毎日の思いが生きる力 今を元気に

ポストコロナで迎える新時代 激変過酷な厳しい時代だと皆が言う。
「コロナ対策と経済・雇用の回復へ
暮らし・雇用・経済の復興」「人類の危機地球温暖化の歯止めも
もう待たなし。低炭素社会への大転換」
誰もが避けられぬ経験したことのない
「令和の産業革命 社会・経済の激的な再編の時代」へ

高齢者には足がすくむ新時代
もう 自分の時代でないと知りつつも、
でも立ち止まっては居られない
知力・体力は衰えたとはいえ、足も動かし、まだまだ好奇心もあり。
70有余年 毎日毎日の思い「気力」が生きる力

今ほど身近に感じた事はなし
「地球人」・「人のぬくもり」・「一人だけでは 生き抜けぬ」
これこそ 人間が幾多の困難を乗り越え
生き抜いてきた道とはっと気が付く
大変革の時代どう立ち向かってゆけばよいのか・・・
厳しい春に生き方を考えねばならぬ今
愚痴は言うまい "God Be With You!!"
助け合い スクラム組んで前向いて

 困難の中に居られる方々にエールを!!
日々新た 今できることを 精一杯 無理せずゆっくりと
いつも 思いをはせています。
「忘れまい 忘れないで 仲間がいる
暖かい希望の輪が繋がっていることを」

神共に居まして
変えられるものを 変える「勇気」・
変えられないものを
受け容れる「心の静けさ」
両者を見分ける「叡智」を
ニーバーの祈り より .



God be With you !!
from Kobe Mutsu Nakanishi

久しぶりに歩いた馬の背walkに元気を得て
2022.5.3. Mutsu Nakanishi

【風来坊2022】【スライド動画】【新緑5月 Photo Album】

新緑の西六甲 須磨アルプス 柊尾山・横尾山 馬の背 walk 2022.5.3.

新たに開設された「山スタンプラリーコース 六甲山満喫①(須磨-高取山)」
の妙法寺・柊尾山・横尾山の山スタンプ 採取も兼ねたwalkです



【参考】

【風来坊2017】2017年春 ミツバツツジが彩る 西六甲縦走路 2017.4.19.

ミツバツツジが岩尾根を彩る須磨アルプス 馬の背

久しぶりに柊尾山階段を登って 柊尾山・横尾山から馬の背から東山へ

<https://infokkna.com/ironroad/2017htm/walk14/1705sumaalpus00.htm>

【和鉄の道2013】摂播国境に残る「神や仏の化身の鬼」の追難式

白川街道「妙法寺」に古くから伝えられてきた新年招福

<https://infokkna.com/ironroad/dock/iron/13iron01.pdf>

和鉄の道 Monthly Page 令和4年4月から新緑の5月へ

<https://infokkna2.com/ironroad2/2022htm/R0404.htm>



薫風5月 我が家の庭も一変 華やかに 2022.5.7.